

# ボランティア募集

詳しい内容等は各団体にお問い合わせください

## 高齢者へのお弁当作りのボランティア募集

◆高井戸ふれあい弁当の会では高齢者へのお弁当作りや配食を行っています。活動を始めて30数年、楽しくお弁当作りをしています。お料理のレパートリーが増え、児童館などの活動もあります。一緒にボランティアしてみませんか？

【時】毎月第2・4水曜日 9:00~12:00

【場】高井戸地域区民センター 料理室 (高井戸東3-7-5)

【対】料理が好きな方ならどなたでも

【申】電話にて

【問】高井戸ふれあい弁当の会 担当: 磯田

TEL: 090-8506-3599

## 寄附・募金

### 国際NGOオイスカ 書き損じハガキとベルマーク募集

◆ベルマークは、1点が1円になり、海外の子どもたちが取り組む森づくりや環境教育プログラムの支援につながります。書き損じたハガキは、子どもたちが安心して暮らせる環境づくりや開発途上国の青年の育成に役立ててます。

【内】未投函の年賀ハガキ、官製ハガキ、ベルマークの回収

【他】送料はご負担をお願いいたします。ベルマークの仕分けは不要です。

【問】公益財団法人オイスカ 啓発普及部

〒168-0063

和泉2-17-5

TEL: 03-3322-5161

☞ <https://oisca.org/individual/recycle/>



### Child Fund Japan 書き損じハガキと未使用切手を集めています

◆チャイルド・ファンド・ジャパンは、書き損じハガキや切手を集めて、アジアの貧困地域で暮らす子どもたちへの支援活動に活用しています。

【内】未投函の年賀ハガキ、官製ハガキ、未使用の切手の回収

【他】2月29日(木)締切

送料はご負担をお願いいたします。区役所1階「コミュかるショップ」前に寄贈ボックスも設置しています。

【問】特定非営利活動法人

チャイルド・ファンド・

ジャパン すぎなみ係

〒167-0041

善福寺2-17-5

☞ <https://www.childfund.or.jp/blog/2023suginami>



※新型コロナウイルスの状況により、中止または変更の場合もあります。詳細は各団体へお問合せください。

## 令和6年能登半島地震 義援金・支援金募集

◆1月1日に発生しました、能登半島地震により被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。災害で被災された方々を支援するため、また支援団体を応援するため、ご協力をお願いいたします。

※杉並区役所、杉並区社会福祉協議会では義援金を受け付けております。詳細はホームページをご確認ください。

【問】杉並区役所

☞ <https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/kusei/hisaichishien/1049650.html>

…杉並区役所や各区民事務所、各地域区民センターでは義援金箱を設置しております。

【問】杉並区社会福祉協議会

☞ <https://www.sugisyakyo.com/>

※東京ボランティア・市民活動センターでは、この災害に関する情報収集を行なっています。寄附先及びボランティア・NPO等の支援情報は、下記サイトをご確認ください。

【問】東京ボランティア・市民活動センター

災害情報 能登半島地震について

☞ <https://www.tvac.or.jp/news/50903>

【他】さまざまな寄附の方法や種類がありますので、自分にあった寄附をお選びください。

<寄附の種類>

①義援金

被災された方に直接届く寄附。日本赤十字社や共同募金会、被災県・市町村を通じて被災された世帯に届けられます。

②支援金

現地で支援活動等に取り組む団体に届く寄附。無償で実施する支援活動でも物品の購入や移動費などの活動資金が必要になります。これらの活動資金として、支援金は使用されます。

③ふるさと納税による自治体支援

ふるさと納税の制度を利用した寄附で、自治体の復興財源等に使われるお金です。自治体に直接届くことで、寄附に込めた想いを迅速かつ直接的に反映させられます。

〈東京ボランティア・市民活動センター〉  
〈杉並区社会福祉協議会〉  
〈杉並区役所〉



### ◆杉並ボランティアセンター

〒167-0032 天沼3-19-16

ウェルファーム杉並4階

TEL: 03-5347-3939

FAX: 03-5347-2063

MAIL: info@borasen.jp



「ボラン・て」への情報掲載申込み大募集!

1月号

## 助成金

### 洲崎福祉財団 障害児・者(含む難病)に対する自立支援活動への助成募集

◆洲崎福祉財団は、障害者の自立支援事業などの社会福祉活動に対して助成を行っています。

【時】1月5日(金)~2月17日(土)

※当日消印有効

【内】半期予算5,000万円

1件あたりの上限金額は以下の通り(下限金額はいずれも10万円)

・福祉車両: 300万円

※車椅子等の昇降装置を装備した、車両本体の消費税が非課税の車両

・一般車両: 200万円

・物品購入: 200万円

・施設工事: 300万円

・その他: 200万円

※より多くの団体に助成するため審査の結果、申請金額を減額する場合があります。また、福祉向上のため極めて効果の大きいと思われる場合はこの限りではありません。

【対】本店所在地が東日本エリア(愛知県、岐阜県、福井県以東)に所在

・障害児・者の自立と福祉向上を目的とした各種活動

・障害児・者に対する自助・自立の支援事業

・採択後、令和6年6月1日から申請事業を開始し、令和6年11月30日

までに終了する事業

【申・問】公益財団法人 洲崎福祉財団

〒103-0022 中央区日本橋室町

3-2-1日本橋室町三井タワー15階

TEL: 03-6870-2019

FAX: 03-6870-2119

☞ <https://swf.or.jp/support1>



【イラスト協力】  
河村ゆうこ氏



文中の【 】は下の項目を表します。

【時】: 日時 【場】: 会場 【内】: 内容

【講】: 講師 【対】: 対象 【定】: 定員

【費】: 費用 【申】: 申込み方法

【他】: その他 【問】: 問合せ・申込み先

## 講座・講演

### チャレンジ！ボランティア 特別企画 地域活動ことはじめ 「子どもに寄り添うボランティア」

◆ボランティアに興味があっても何をしたいか、何ができるかわからない、という方を対象とした講座です。今回は子どもを支える活動をする方々をお招きし、公開インタビューや座談会でお話を伺います。

【時】3月2日(土)14:00~16:30  
【場】杉並区役所分庁舎(成田東4-36-13)  
【講】中田 修三氏(放課後等デイサービスみのり 代表)  
谷原 博子氏(NPO法人すぎなみ子どもサポート 理事)  
杉並区役所子ども家庭部  
児童青少年課 児童館運営係  
小塩 尚広氏(杉並区役所特別支援教育課 計画課長)

【対】区内在住・在勤・在学の方  
【費】無料  
【申】HP内申込フォームまたは受講申込書記入の上 FAX、郵送、持ち込みにて ※2月14日(水)申込み締切  
【問】杉並区地域課協働推進係  
すぎなみ地域大学担当  
TEL:03-3312-2381

☎:tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp  
🌐:https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/bunka/gakushu/daigaku/



※新型コロナウイルスの状況により、中止または変更の場合もあります。詳細は各団体へお問合せください。

### 国際化市民フォーラムin TOKYO

◆今年度のテーマは「新たな一歩を踏み出そう これからの多文化共生 ～ことばと教育と福祉と～」です。都内の外国人住民は約63万人となり、人口の4.4%を超えました。外国につながる人々も含めると、その総数は計り知れません。多様化が進む中で、「多文化共生」という言葉をさまざまな場面で耳にするようになりましたが、果たして私たちが目指す多文化共生社会とは、どのような社会なのでしょう。個々のテーマに焦点を当てながら、多文化共生について考えます。

※ZOOM(ウェビナー)開催  
【時】2月10日(土)  
【内】A. 分科会 10:00~12:30  
子どもの成長を支える～ことばと文化～  
B. 分科会 14:30~17:00  
外国につながる子どもたちが活躍できる東京を目指して～進学・学習の環境を考える～  
C. 分科会 14:30~17:00  
福祉の観点からみる在住外国人の生活と課題～多文化ソーシャルワーカーの役割とその必要性について～

【対】どなたでも  
【費】無料  
【申】HPより  
2月4日(日)締切  
【問】公益財団法人 東京都つながり創成財団 多文化共生課  
🌐:https://tabunka.tokyo-  
tsunagari.or.jp/forum/apply.html  
TEL:03-6258-1237

### 市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2024

◆「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO」は、私たちの暮らしに関わるさまざまな社会課題に焦点をあて、それを共有し、私たち市民にできることを考えるためのイベントです。未来に向けて希望を持ち、ともに考え行動していきたいと思い、今年のテーマを「希望ある未来をつくる」にしました。自分たちに何ができるのかを考え、次の行動に移す機会にしたいと思えます。詳細はホームページをご覧ください。

【時】2月9日(金)~11(日)  
1分科会のみ参加も可。  
【場】飯田橋セントラルプラザ(新宿区神楽河岸1-1)及びオンライン(Zoom)  
【対】どなたでも  
【費】1分科会:1,000円  
3分科会以上は3,000円均一 ※学生または、18歳未満の方は無料  
【申】ホームページにて  
🌐:https://www.tvac.or.jp/vf/

【問】東京ボランティア・市民活動センター  
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1  
飯田橋セントラルプラザ10階  
TEL:03-3235-1171  
FAX:03-3235-0050



## つながる！！

### Tokyoボランティアフェスタ2024

◆ボランティアに興味があるけど、はじめの一歩が踏み出せない…すでにボランティアしてるけど、もっと活動したい！

どんな方でも楽しめるコンテンツをたくさん用意しています。東京都が主催するボランティアの祭典。ボランティアの多様な魅力にきっと出会えます。イベントの詳細は特設サイトで随時更新。ぜひご覧ください。

【時】1月27日(土)11:00~16:00  
【場】東京国際フォーラム(千代田区丸の内3-5-1)  
【内】ボランティア団体等によるブース出展、ワークショップ、「やさしい英語とやさしい日本語で世界とつながる方法」の特別授業やトークショー等  
【対】どなたでも  
【費】無料  
【申】不要 ※一部事前申込が必要なコンテンツあり

【問】つながる!!Tokyoボランティアフェスタ2024事務局(株式会社ジェイレック内)  
🌐:https://www.tokyo-vfesta2024.metro.tokyo.lg.jp/  
☎:vfesta2024@j-rec1986.co.jp  
TEL:03-3235-1171  
(平日10:00~17:00まで)  
主催:東京都



### 障害のある方の演奏や合唱等の発表の場 令和5年度第2回 つながる音楽会

◆障害者の文化芸術活動の発表の場提供事業とは障害のある方の実演芸術分野における発表の機会を定期的に創出し、障害のある方やその支援者等の創造活動のモチベーション向上や多様な人々の交流、相互理解につなげることを目的とした東京都が実施する事業です。バンドや合唱等、音楽のジャンルは問わない音楽会の観覧者を募集します。

【時】2月3日(土)14:00開演  
【場】都議会議事堂1階 都民ホール(新宿区西新宿2-8-1)  
【費】無料  
【定】先着順(自由席)  
【申】事前申込が必要です。詳しくは公式ホームページをご覧ください。  
【問】つながる音楽会事務局  
TEL:03-5422-1205  
(平日10:00~17:00まで)  
FAX:03-5422-1206  
☎:info@tsunagaruongakukai.com  
🌐:https://tsunagaruongakukai.com



文中の【 】は下の項目を表します。  
【時】:日時 【場】:会場 【内】:内容  
【講】:講師 【対】:対象 【定】:定員  
【費】:費用 【申】:申込み方法  
【他】:その他 【問】:問合せ・申込み先

### デフスポーツボランティアの魅力～知ることから始めよう！

#### セミナー～オンライン開催

◆デフ(Deaf)とは英語で「耳が聞こえない」という意味です。デフスポーツとは、聴覚障害により、バランス感覚の障害や情報量の少なさなどのハンデがある選手が行います。デフスポーツの競技ルールや、デフアスリートのモチベーションが上がる応援方法について、デフアスリートから直接、話を聞けるチャンスです！これから、デフスポーツボランティアに関わってみたいと思っている人は、ボランティア経験者の体験談もお伝えします！

【時】視聴日時:1月22日(月)19:00~20:15  
(申込み:1月19日(金)15:00まで)  
【講】ファシリテーター:星野 恭子氏  
他デフバレーボールアスリート、デフスポーツボランティア経験者  
【費】視聴料無料  
【申】HPにて(無料会員登録必須)  
【問】日本財団ボランティアセンター  
🌐:https://vokatsu.jp/

